

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/14 17:36

宛先

cc

bcc

件名 ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員 の皆様

平素よりお世話になっております。
文部科学省放射線規制室の山外です。

今回の地震につきまして、メールにて、
緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

諮問につきまして、答申を行うためには、

◎まず初めに会長を決める必要が必要となります。

本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
どなたかご推薦していただけませんでしょうか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL FAX

E-mail



甲斐倫明

2011/03/14 17:43

宛先

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

履歴: 前のメッセージに返信しました。

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
> どなかたご推薦していただけませんか？



> 文部科学省 科学技術・学術政策局
> 原子力安全課 放射線規制室

> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
> TEL [redacted] FAX [redacted]
> E-mail [redacted]



Saeko Fujiwara

2011/03/14 17:49

宛先 甲斐倫明

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

私も、甲斐先生のご意見を支持いたします。

藤原 佐枝子

(2011/03/14 17:43), 甲斐倫明 wrote:

> 放射線審議会委員の皆様

> 大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

> 提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。

> 丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

> また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

> 甲斐倫明

> On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

>> 放射線審議会委員の皆様

>> 平素よりお世話になっております。
>> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>> 今回の地震につきまして、メールにて、
>> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

>> 諮問につきまして、答申を行うためには、

>> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

>> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

>> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
>> どなかたご推薦していただけませんか？

◆
>> 文部科学省 科学技術・学術政策局
>> 原子力安全課 放射線規制室

>> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

>> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

>> TEL [redacted] FAX [redacted]

>> E-mail [redacted]

2



"Yoshiharu Yonekura"
2011/03/14 17:56

宛先 甲斐倫明
cc
bcc
件名 RE: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

甲斐先生の意見に全面的に賛成します。
丹羽先生が最適任と考えます。

米倉義晴

Original Message
From: 甲斐倫明
Sent: Monday, March 14, 2011 5:43 PM
To:
Cc:

[Redacted content]

Subject: Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

On 2011/03/14, at 17:36, [Redacted] wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ①まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃるいませんか？
> どうかご推薦していただけないでしょうか？



野崎 美和子

2011/03/14 18:08

宛先

cc

bcc

件名 Re: (日)第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

野崎です。
甲斐先生のご意見を支持いたします。
丹羽先生に会長をお願いいたしたく存じます。

獨協医大越谷病院 野崎美和子

On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
> どなたかご推薦していただけますでしょうか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [redacted] FAX [redacted]

E-mail [redacted]



2011/03/14 18:10

宛先

cc

bcc

件名 Re: 第113回放射線審議会の開催(3月14日)

日本アイソトープ協会の中村佳代子です

甲斐先生の意見に全面的に賛成します。
丹羽先生が最適任と考えます。

中村 佳代子 (拝)
日本アイソトープ協会
医療連携室

(協会外からの送信で失礼をいたします)

-----元のメッセージ-----

差出人
宛先

[Redacted content]

送信日時: 2011/3/14, 月, 17:36

件名: □第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員 の皆様

平素よりお世話になっております。
文部科学省放射線規制室の山外です。

今回の地震につきまして、メールにて、
緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

諮問につきまして、答申を行うためには、

○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
どなたかご推薦していただけますでしょうか？

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまそ こうたろう)

〒100-8959 東京都千代



高倉かほる

2011/03/14 18:12

宛先

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

山外様 2011-3-14

会長として丹羽先生を推薦される件につきまして、
甲斐先生のご意見に賛成です。
丹羽先生が適任と思います。

高倉かほる

On 2011. 3. 14, at 05:36 PM, [redacted] wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか？
> どなたかご推薦していただけませんか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL : [redacted] FAX : [redacted]
E-mail : [redacted]



SHIMO michikuni

2011/03/14 18:14

宛先

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員 各位

全審議会副会長の丹羽先生を推薦いたします。

下 道國

Original Message

From

To

Sent: Monday, March 14, 2011 5:36 PM

Subject: ①第113回放射線審議会の開催 (3月14日)

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
> どなたかご推薦していただけませんか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL FAX

E-mail



Kansai Komatsu

2011/03/14:18:15

宛先 甲斐倫明

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

丹羽先生が適任と思います。

小松 賢志 様
京都大学放射線生物研究センター
ゲノム動態研究部門
〒606-8501京都市左京区吉田近衛町
電話 075-753-7550
FAX
E-mail

> 放射線審議会委員の皆様

> 大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

> 提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。

> 丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場

> にもありました。

> また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイ

> スするに適任であると考えます。

> 甲斐倫明

> On 2011/03/14, at 17:36, wrote:

>> 放射線審議会委員 の皆様

>> 平素よりお世話になっております。

>> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>> 今回の地震につきまして、メールにて、

>> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

>> 諮問につきまして、答申を行うためには、

>> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

>> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

>> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。

>> どなたかご推薦していただけないでしょうか？

◆

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)



2011/03/14 18:31

宛先

cc

bcc

件名 Re: ①第 113 回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会の皆様

甲斐委員のご推薦のとおり、丹羽委員が次期会長として適任と考えます。

今村恵子

wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
> どなたかご推薦していただけないでしょうか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL : FAX :

E-mail :



masumoto kazuyoshi

2011/03/14 18:38

宛先 甲斐倫明

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

メールサーバーが復活いたしまして先ほど連絡を受け取りました。
会長については、甲斐先生のご提案に賛成いたします。
私は初めてですが、少しでもお役に立てればと存じますので、どうぞよろしくお願い
いたします。

高エネルギー加速器研究機構
樹本 和義

> 放射線審議会委員の皆様

> 大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

> 提案に対して、現在IGRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。

> 丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる
立場

> にもありました。

> また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパー
バイ

> ズするに適任であると考えます。

> 甲斐倫明

> On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

>> 放射線審議会委員 の皆様

>> 平素よりお世話になっております。
>> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>> 今回の地震につきまして、メールにて、
>> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

>> 諮問につきまして、答申を行うためには、

>> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

>> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

>> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
>> どなたかご推薦していただけませんか？

>> ◆
>> 文部科学省 科学技術・学術政策局
>> 原子力安全課 放射線規制室

>> 山外 功太郎 (やまと こうたろう)

>> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

>> TEL [redacted] FAX [redacted]

>> E-mail: [REDACTED]

根本和義

高エネルギー加速器研究機構

放射線科学研究所

TEL: [REDACTED]

FAX: 029-864-1993

Mail to: [REDACTED]



2011/03/14 19:06

宛先 甲斐倫明

cc

bcc

件名 Re: ?第113回放射線審議会の開催(3月14日)

京都医療科学大学 大野です

異論ございません

> 放射線審議会委員の皆様

> 大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

> 提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
> 丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

> また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

> 甲斐倫明

> On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

>> 放射線審議会委員 の皆様

>> 平素よりお世話になっております。
>> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>> 今回の地震につきまして、メールにて、
>> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

>> 諮問につきまして、答申を行うためには、

>> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

>> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

>> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
>> どなたかご推薦していただけませんか？

>> ◆
>> 文部科学省 科学技術・学術政策局
>> 原子力安全課 放射線規制室

>> 山外 功太郎 (やまと こうたろう)

>> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

>> TEL: [redacted] FAX: [redacted]

>> E-mail: [redacted]

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/14 19:14

宛先 甲斐倫明 [REDACTED] 荒川 一郎/文部科学省、井上 裕
司/文部科学省、中矢 隆夫/文部科学省、明野 吉成/文部科学
省、栗江 格/文部科学省、谷田 隆史/文部科学省、上田 智一/文

cc

bcc

件名 ②第113回放射線審議会の開催(3月14日)目

放射線審議会委員の皆様

丹羽先生が会長に推薦されたことに対して、
放射線審議会委員の皆様を確認をとったところ、
異存がないとご回答頂いた委員は以下の通りです。

大野委員 (メールにて確認)
今村委員 (メールにて確認)
甲斐委員 (メールにて確認)
小松委員 (メールにて確認)
下委員 (メールにて確認)
高倉委員 (メールにて確認)
中村委員 (メールにて確認)
野崎委員 (メールにて確認)
藤原委員 (メールにて確認)
米倉委員 (メールにて確認)
樹本委員 (メールにて確認)
平井委員 (携帯電話にて確認、しばらく後、メール使えるとのこと)
山本委員 (携帯電話にて確認)

なお、以下の先生については、以下の理由で
ご回答が得られていない状況です。

石樽委員 (連絡とれず)
梅田委員 (連絡とれるが、困難)
酒井委員 (連絡とれず)
杉浦委員 (連絡とれるが、困難)
鈴木委員 (連絡せず)
古田委員 (連絡とれず)

丹羽先生>

上記のような状況でございますが、放射線審議会の会長として
のご就任をご受諾いただけますでしょうか？
全員にメールにてご返信お願いいたします。

#####以下、これまでのメール

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括
してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

E-mail [REDACTED]

甲斐倫明 [REDACTED]

2011/03/14 17:43

宛先 [REDACTED]

CC [REDACTED]

件名

Re: ①第113回放射線審議会の開催 (3月14日)

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

On 2011/03/14, at 17:36, [REDACTED] wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

>

>

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>

>

> 今回の地震につきまして、メールにて、

> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
> どなたかご推薦していただけませんか？



> 文部科学省 科学技術・学術政策局
> 原子力安全課 放射線規制室

> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

> TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

> E-mail [REDACTED]



2011/03/14 19:18

宛先

cc: Kenshi Komatsu

甲斐倫明

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

山外様

丹羽先生を推したく存じます。

酒井一夫

>> On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

>>> 放射線審議委員会 の皆様

>>> 平素よりお世話になっております。
>>> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>>> 今回の地震につきまして、メールにて、
>>> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

>>> 諮問につきまして、答申を行うためには、

>>> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

>>> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

>>> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
>>> どなたかご推薦していただけませんか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [redacted] FAX [redacted]

E-mail [redacted]



平井昭司 [redacted]
2011/03/14 19:21

宛先 [redacted]

cc
bcc

件名 RE: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員 の皆様

会長の件、甲斐先生のご意見に賛同し、丹羽先生にお願いいたしたく思います。
連絡遅くなり、申し訳ありません。

平井昭司 (東京都市大学)

[redacted]
[redacted] または [redacted]

Original Message
From: [redacted] mailto:[redacted]
Sent: Monday, March 14, 2011 5:37 PM
To: [redacted]

Subject: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員 の皆様

平素よりお世話になっております。
文部科学省放射線規制室の山外です。

今回の地震につきまして、メールにて、
緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

諮問につきまして、答申を行うためには、
○まず初めに会長を決める必要が必要となります。
本メールで、会長の互選をしたいと考えております。
会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
どなかたご推薦していただけませんか？

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室
山外 功太郎 (やまそと こうたろう)
〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL: [redacted] FAX: [redacted]
E-mail: [redacted]



"Niwa"

2011/03/14 19:25

宛先 甲斐倫明<

cc

bcc

件名 Re: ②第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

謹んでお受けいたします。

なお、中村会長とは打って変わり、まことに頼りない会長ではありますが。ただ、皆さまのお力をおかりして、何とか勤めさせていただきたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

丹羽太真

Original Message

From:

To: 甲斐倫明

Cc:

Sent: Monday, March 14, 2011 7:14 PM

Subject: ②第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

丹羽先生が会長に推薦されたことに対して、放射線審議会委員の皆様にご確認をとったところ、異存がないとご回答頂いた委員は以下の通りです。

- 大野委員(メールにて確認)
- 今村委員(メールにて確認)
- 甲斐委員(メールにて確認)
- 小松委員(メールにて確認)
- 下委員(メールにて確認)
- 高倉委員(メールにて確認)
- 中村委員(メールにて確認)
- 野崎委員(メールにて確認)
- 藤原委員(メールにて確認)
- 米倉委員(メールにて確認)
- 榎本委員(メールにて確認)
- 平井委員(携帯電話にて確認、しばらく後、メール使えるとのこと)
- 山本委員(携帯電話にて確認)

なお、以下の先生については、以下の理由でご回答が得られていない状況です。

石樽委員(連絡とれず)

梅田委員(連絡とれるが、困難)
酒井委員(連絡とれず)
杉浦委員(連絡とれるが、困難)
鈴木委員(連絡せず)
古田委員(連絡とれず)

丹羽先生>

上記のような状況でございますが、放射線審議会の会長として
のご就任をご受諾いただけますでしょうか？
全員にメールにてご返信お願いいたします。

#####以下、これまでのメール

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括
してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活
動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

E-mail [REDACTED]

甲斐倫明 [REDACTED]

2011/03/14 17:43

宛先

cc

件名

Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

On 2011/03/14, at 17:36, [redacted] wrote:

- > 放射線審議会委員 の皆様
- >
- >
- > 平素よりお世話になっております。
- > 文部科学省放射線規制室の山外です。
- >
- >
- > 今回の地震につきまして、メールにて、
- > 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。
- >
- >
- > 諮問につきまして、答申を行うためには、
- >
- > ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。
- >
- > 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。
- >
- > 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか？
- > どなたかご推薦していただけませんか？
- >
- >

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/14 19:28

宛先 山外 功太郎/文部科学省

cc

bcc

件名 ㊟第113回放射線審議会の開催(3月14日)目

先ほどの件につきまして、

酒井先生 (メールにて確認)
杉浦先生 (携帯電話にて確認)

からご賛同を頂きましたこと追加いたします。

山外 功太郎/文部科学省

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/14 19:14

宛先 甲斐倫明、荒川 一郎/文部科学省、井上 裕
司/文部科学省、中矢 隆夫/文部科学省、明野 吉成/文部科学
省、渡辺 格/文部科学省、合田 隆史/文部科学省、上田 智一/文
部科学省

cc

件名 ㊟第113回放射線審議会の開催(3月14日)目

放射線審議会委員の皆様

丹羽先生が会長に推薦されたことに対して、
放射線審議会委員の皆様は確認をとったところ、
異存がないとご回答頂いた委員は以下の通りです。

大野委員 (メールにて確認)
今村委員 (メールにて確認)
甲斐委員 (メールにて確認)
小松委員 (メールにて確認)
下委員 (メールにて確認)
高倉委員 (メールにて確認)
中村委員 (メールにて確認)
野崎委員 (メールにて確認)
藤原委員 (メールにて確認)
米倉委員 (メールにて確認)
榎本委員 (メールにて確認)
平井委員 (携帯電話にて確認、しばらく後、メール使えるとのこと)
山本委員 (携帯電話にて確認)

なお、以下の先生については、以下の理由で
ご回答が得られていない状況です。

石樽委員 (連絡とれず)
梅田委員 (連絡とれるが、困難)
酒井委員 (連絡とれず)
杉浦委員 (連絡とれるが、困難)
鈴木委員 (連絡せず)
古田委員 (連絡とれず)

丹羽先生>

上記のような状況でございますが、放射線審議会の会長として
の就任をご受諾いただけますでしょうか？
全員にメールにてご返信お願いいたします。

#####以下、これまでのメール

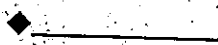
放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立
場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバ
イズするに適任であると考えます。

甲斐倫明



文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

E-mail: [REDACTED]

甲斐倫明 [REDACTED]



甲斐倫明 [REDACTED]

2011/03/14 17:43

宛先 [REDACTED]

cc [REDACTED]

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。

提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。

また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

甲斐倫明

On 2011/03/14, at 17:36, [REDACTED] wrote:

> 放射線審議会委員 の皆様

> 平素よりお世話になっております。
> 文部科学省放射線規制室の山外です。

> 今回の地震につきまして、メールにて、
> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

> 諮問につきまして、答申を行うためには、

> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
> どなかたご推薦していただけませんか？

◆
> 文部科学省 科学技術・学術政策局
> 原子力安全課 放射線規制室

> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
> TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]
> E-mail [REDACTED]



2011/03/14 21:57

宛先 甲斐倫明

cc

bcc

件名 Re: ①第113回放射線審議会の開催(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

甲斐先生の提案に賛成いたします。
丹羽先生よろしくお願いたします。
地震+原子力災害対応でメールが遅れましたことをお詫びします。

古田定昭 FURUTA Sadaaki (内線
(独) 日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター
核燃料サイクル工学研究所 放射線管理部
Tel: 029-282-1111 (代表) (直通)
Fax: E-mail: *****

(2011/03/14 17:43), 甲斐倫明 wrote:

- > 放射線審議会委員の皆様
- >
- > 大変な事態に私達も何か力にならなければと考えます。
- >
- > 提案に対して、現在ICRP委員の丹羽先生を会長に推薦いたします。
- > 丹羽先生は、審議会の副会長でもありましたので、これまでの審議会の活動を統括してこられる立場にもありました。
- >
- > また、放射線生物の基礎研究と同時に放射線防護全般にわたる視点から審議会の活動をスーパーバイズするに適任であると考えます。

> 甲斐倫明

> On 2011/03/14, at 17:36, wrote:

>> 放射線審議会委員 の皆様

>>> 平素よりお世話になっております。
>>> 文部科学省放射線規制室の山外です。

>>> 今回の地震につきまして、メールにて、
>>> 緊急に諮問させていただきたい案件がございます。

>>> 諮問につきまして、答申を行うためには、

>>> ○まず初めに会長を決める必要が必要となります。

>>> 本メールで、会長の互選をしたいと考えております。

>>> 会長としてふさわしい方は、いらっしゃいませんか。
>>> どなたかご推薦していただけませんか？

>>> ◆
>>> 文部科学省 科学技術・学術政策局
>>> 原子力安全課 放射線規制室

>>> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)



〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]
E-mail [REDACTED]

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/14 23:58

宛先 合田 隆史/文部科学省, 渡辺 格/文部科学省, 明野 吉成/文部科学省, 中矢 隆夫/文部科学省, 井上 裕司/文部科学省, 荒川 一郎/文部科学省, 石井 敏満/文部科学省,

cc

bcc

件名 ③第113回放射線審議会(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

お世話になっております。

経済産業省から、資料113-1号により諮問が来ております。
この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

◆資料第113-1号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申してもよろしいでしょうか。

◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定でございます。
内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいてもよろしいでしょうか。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまもと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

E-mail: [REDACTED]



資料113-1号:諮問宛先:経産.pdf 資料第113-1号別添:線量告示(250mSv)_経産省.pdf



資料第113-2号:経産省:答申(案)(緊急時被ばく線量).pdf

経済産業省

平成23・03・14原院第22号
平成23年3月14日

放射線審議会
会長 丹羽 太貫 殿

経済産業大臣 海江田 万里

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等に関する技術的基準について（諮問）

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示（平成13年経済産業省告示第187号）に関する技術的基準を別紙のとおり定めることについて、放射線障害防止の技術的基準に関する法律（昭和33年法律第162号）第6条の規定に基づき、貴審議会の意見を求める。

○経済産業省告示第 号

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則（昭和五十三年通商産業省令第七十七号）第九条第二項の規定に基づき、平成二十三年東北地方太平洋沖地震の特にやむを得ない緊急の場合に係る実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示（平成二十三年経済産業省告示第号）を次のように定める。

平成二十三年 月 日

経済産業大臣 名

平成二十三年東北地方太平洋沖地震の特にやむを得ない緊急の場合に係る実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示

平成二十三年東北地方太平洋沖地震について原子力災害対策特別措置法（平成十一年法律第百五十六号）第十五条第二項の原子力緊急事態宣言がなされた日から同条第四項の原子力緊急事態解除宣言がなされた日までの間、同法第十七条第八項に規定する緊急事態応急対策実施区域において、特にやむを得ない緊急の場合、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示（平成二十三年

経済産業省告示第百八十七号) 第八条の規定にかかわらず、实用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則(昭和五十三年通商産業省令第七十七号) 第九条第二項の経済産業大臣の定める線量限度は、実効線量について二百五十ミリシーベルトとする。

附 則

この告示は、平成二十三年三月十四日から施行する。

22 国放審議第 号
平成 23 年 3 月 14 日

経済産業大臣
海江田万里 殿

放射線審議会会長
丹羽太 貫

平成 23 年東北地方太平洋沖地震の特にやむを得ない緊急の場合に係る
実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量
限度等を定める告示について (答申)

平成 23 年 3 月 14 日付け平成 23・03・14 原院第 22 号をもって諮問のあった
件については、妥当である。

なお、当審議会では、「国際放射線防護委員会 (ICRP) 2007 年勧告 (Pub.103)
の国内制度等への取入れについて—第二次中間報告—」(平成 23 年 1 月 放
射線審議会基本部会) を策定しており、本規定の運用において参考になるもの
である。



2011/03/15 00:10

宛先

cc

bcc

件名 Re: (3)第113回放射線審議会(3月14日)

丹羽審議会会長
各位

現在の緊急時限度100mSvを今回の事態に即して変更するという提案ですが、基本部会の提言では国際的な基準に整合させるということでした。緊急救助活動の場合は500mSv、救命活動の場合は無制限というものです。

因みに、250mSvという数値は、原子炉立地のときの重大事故時のめやす線量で、リンパ球の減少のしきい値（作成当時、現在のICRPのしきい値は500mGy）です。

しかし、基本部会の議論はまだ途上ですので、経産省の諮問に対しては、大規模事故を防ぐための緊急救助活動の制限値と理解して、賛成します。

甲斐倫明

> 放射線審議会委員の皆様

> お世話になっております。

> 経済産業省から、資料113-1号により諮問が来ております。
> この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

> ◆資料第113-1号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申してもよろしいでしょうか。

> ◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定でございます。
> 内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいてもよろしいでしょうか。



平井昭司 [redacted]
2011/03/15 00:16

宛先 [redacted]

cc

bcc

件名 RE: ③第113回放射線審議会(3月14日)

山外様
委員各位

答申案について賛成いたします。
よろしく願いいたします。

平井昭司 (東京都市大学)
(自筆)

[redacted] または [redacted]

Original Message

From: [redacted] mailto:[redacted]
Sent: Monday, March 14, 2011, 11:58 PM

To: [redacted]

Subject: ③第113回放射線審議会(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

お世話になっております。

経済産業省から、資料113-1号により諮問が来ております。
この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

◆資料第113-1号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申しても
よろしいでしょうか。

◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定でございます。
内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいてもよろしいでしょうか。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [redacted] FAX [redacted]

E-mail [redacted]



平井昭司
2011/03/15 00:19

宛先 <[redacted]>
cc [redacted]
bcc [redacted]
件名 Re: ③第113回放射線審議会(3月14日)

山外様
委員 各位

答申案に賛成いたします。
よろしくお願いたします。

平井昭司

Original Message

From: [redacted]

To: [redacted]

Sent: Monday, March 14, 2011 11:58 PM
Subject: ③第113回放射線審議会(3月14日)

> 放射線審議会委員の皆様
> お世話になっております。
> 経済産業省から、資料113-1号により諮問が来ております。
> この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

◆資料第113-1号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申しても
> よろしいでしょうか。

◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定でございます。
> 内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいてよろしいでしょうか。

◆
> 文部科学省 科学技術・学術政策局
> 原子力安全課 放射線規制室

> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
> TEL [redacted] FAX [redacted]
> E-mail [redacted]

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/15 00:23

宛先 合田 隆史/文部科学省, 渡辺 格/文部科学省, 中矢 隆夫/文部
科学省, 明野 吉成/文部科学省, 井上 裕司/文部科学省, 荒川
一郎/文部科学省, 石井 敏満/文部科学省, 上田 智一/文部科

cc

bcc

件名 ④第113回放射線審議会

放射線審議会委員の皆様

続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。

資料第113-3号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申しても
よろしいでしょうか。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

E-mail [REDACTED]



資料第113-3号:諮問:厚労省.doc 資料第113-4号:答申(案)(緊急時被ばく線量):厚労省.pdf

厚生労働省発基安 0314 第 2 号
平成 23 年 3 月 14 日

放射線審議会
会長 丹羽 太貫 殿

厚生労働大臣 細川 律夫

平成二十三年東北地方太平洋沖地震に起因して生じた事態に対応するための
電離放射線障害防止規則の特例に関する省令に係る放射線障害の防止に関する
技術的基準の制定について（諮問）

平成二十三年東北地方太平洋沖地震に起因して生じた事態に対応するための電離
放射線障害防止規則の特例に関する省令に係る放射線障害の防止に関する技術的基
準を別添のとおり制定することについて、放射線障害防止の技術的基準に関する法律
（昭和 33 年法律第 162 号）第 6 条の規定に基づき、貴審議会の意見を求める。

(別紙)

平成二十三年東北地方太平洋沖地震に起因して生じた事態に対応するための電離放射線障害防止規則の特例に関する省令に係る放射線障害の防止に関する技術的基準の制定に係る諮問事項

緊急作業時における被ばく限度

平成二十三年東北地方太平洋沖地震に起因して原子力災害対策特別措置法（平成十一年法律第百五十六号）第十五条第二項の規定による原子力緊急事態宣言がなされた日から同条第四項の原子力緊急事態解除宣言がなされた日までの間の同法第十七条第八項に規定する緊急事態応急対策実施区域において、特にやむを得ない緊急の場合は、電離放射線障害防止規則（昭和四十七年労働省令第四十一号）第七条第二項の規定の適用については、同項第一号中「百ミリシーベルト」とあるのは、「二百五十ミリシーベルト」とする。

22 国放審議第 号
平成 23 年 3 月 14 日

厚生労働大臣
細川 律夫 殿

放射線審議会会長
丹羽 太 貴

平成二十三年東北地方太平洋沖地震に起因して生じた事態に対するための電離放射線障害防止規則の特例に関する省令に係る放射線障害の防止に関する技術的基準の制定について（答申）

平成 23 年 3 月 14 日付け構成労働省初起案 0314 第 2 号をもって諮問のあった件については、妥当である。

なお、当審議会では、「国際放射線防護委員会（ICRP）2007 年勧告（Pub.103）の国内制度等への取入れについて—第二次中間報告—」（平成 23 年 1 月 放射線審議会基本部会）を策定しており、本規定の運用において参考になるものである。



2011/03/15 00:28

宛先

cc

bcc

件名 Re: (4)第113回放射線審議会

丹羽会長
委員各位

経産省と同じ内容と判断し、諮問に賛成します。

甲斐倫明

- > 放射線審議会委員の皆様
- > 続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。
- > 資料第113-3号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申してもよろしいでしょうか。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL. FAX.

E-mail



masumoto.kazuyoshi

宛先

2011/03/15 00:31

cc

bcc

件名 Re: ③第113回放射線審議会(3月14日)

丹羽委員長、山外様

私は初めてこのような委員会に参加しております。
今回の事象に関して、本当にこの線量限度で解決できるものかを判断できる情報を持ち合わせておりません。
重大事象を防ぐには、何名の作業員が必要となると考えておられるのでしょうか？本当に、最悪の事態を考慮されたものでしたでしょうか？
中途半端なことではこの事態を解決できるのか私は判断できません。
また、作業員に対する意思確認の方法はどうされるのでしょうか？

樹本

> 放射線審議会委員の皆様

> お世話になっております。

> 経済産業省から、資料113-1号により諮問が来ております。
> この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

> ◆資料第113-1号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申しても
> よろしいでしょうか。

> ◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定でございます。
> 内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいてもよろしいでしょうか。

> ◆
> 文部科学省 科学技術・学術政策局
> 原子力安全課 放射線規制室

> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

> TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

> E-mail: [REDACTED]

樹本和義

高エネルギー加速器研究機構

放射線科学センター

Tel: [REDACTED]

PHS: [REDACTED]

Fax: 029-864-1993

Mailto: [REDACTED]

22 国放審議第 号
平成 23 年 3 月 14 日

経済産業大臣
海江田万里殿

放射線審議会会長
丹羽太貫

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等に関する技術的基準について（答申）

平成 23 年 3 月 14 日付け平成 23・03・14 原院第 22 号をもって諮問のあった件については、妥当である。

なお、当審議会では、「国際放射線防護委員会（ICRP）2007 年勧告（Pub.103）の国内制度等への取入れについて－第二次中間報告－」（平成 23 年 1 月 放射線審議会基本部会）を策定しており、本規定の運用において参考になるものである。

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/15 00:31

宛先 合田 隆史/文部科学省, 渡辺 格/文部科学省, 明野 吉成/文部
科学省, 中矢 隆夫/文部科学省, 井上 裕司/文部科学省, 荒川
一郎/文部科学省, 石井 敏満/文部科学省,

cc

bcc

件名 ⑤第113回放射線審議会

放射線審議会委員の皆様

資料第113-2号について、標題を修正いたしました。
修正版を送付させていただきますので、ご確認下さい。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまもと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

E-mail [REDACTED]



資料第113-2号(差し替え):経産省:答申(案)(緊急時被ばく線量).pdf



平井昭司
2011/03/15 00:35

宛先 <[redacted]>
cc [redacted]
bcc [redacted]
件名 Re: ④第113回放射線審議会

山外様
放射線審議会委員各位

経済産業省のものと同じなので、答申案に賛成いたします。

平井昭司

Original Message

From:

To:

[redacted]

Sent: Tuesday, March 15, 2011 12:23 AM
Subject: ④第113回放射線審議会

- > 放射線審議会委員の皆様
- > 続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。
- > 資料第113-3号
- >
- > なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申してもよろしいでしょうか。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL [redacted] FAX [redacted]
E-mail [redacted]



高倉かほる

2011/03/15 00:43

宛先

cc

bcc

件名 Re: ④第113回放射線審議会

丹羽会長、委員の皆様

緊急事態応急対策実施区域において、特にやむえない緊急の場合の線量限度の告示として、妥当と考えます。また、甲斐先生のご説明も妥当であると考えます。

高倉かほる

On 2011. 3. 15, at 12:23 AM, [redacted] wrote:

> 放射線審議会委員の皆様

> 続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。

> 資料第113-3号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申してもよろしいでしょうか。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霧が関三丁目2-2

TEL [redacted] FAX [redacted]

E-mail [redacted]

> <資料第113-3号：諮問：厚労省.doc><資料第113-4号：答申(案) (緊急時被ばく線量)：厚労省.pdf>



野崎 美和子
2011/03/15 00:48

宛先 [redacted]
cc [redacted]
bcc [redacted]
件名 Re: 第113回放射線審議会

放射線審議会
丹羽太貴会長
委員各位

CC: 放射線規制室 山外様

経済産業省からの諮問への答申について、「平成23年東北地方太平洋沖地震の特にやむを得ない緊急の場合に関わる線量限度を実効線量として2.50mSVとする」ことを妥当とすることについて賛成いたします。修正版を確認いたしました。

獨協越谷病院放射線科
野崎美和子

On 2011/03/15, at 0:31, [redacted] wrote:

- > 放射線審議会委員の皆様
- > 資料第113-2号について、標題を修正いたしました。
- > 修正版を送付させていただきますので、ご確認下さい。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL [redacted] FAX [redacted]
E-mail [redacted]

- > <資料第113-2号(差し替え) : 経産省 : 答申 (案)
(緊急時被ばく線量).pdf>

中矢 隆夫/文部科学省
2011/03/15 00:49

宛先 masumoto kazuyoshi

cc

bcc

件名 Re: ③第113回放射線審議会(3月14日) 目

榎本 様

今回のような緊急時に対する放射線審議会の考え方は、既に前会長のごときに第2次中間報告書の中にとりまとめられております。
同報告書においては、人命の救助等の真にやむを得ない場合は、制限を設けることは必要がないとされていますので、第2次中間報告書に基づきご判断を頂ければと考えております。
なお、本諮問は、現在の福島第1原子力発電所における難局を打開し、地元の方々の安全を確保するための打開策の中のひとつとして、選択された緊急性を有するものと推察しております。

事務局 中矢

masumoto kazuyoshi
2011/03/15 00:31

宛先

[Redacted content]

cc

件名

Re: ③第113回放射線審議会(3月14日)

丹羽委員長、山外様

私は初めてこのような委員会に参加しております。
今回の事象に関して、本当にこの線量限度で解決できるものかを判断できる情報を持ち合わせておりません。
重大事象を防ぐに楯には、何名の作業員が必要となると考えておられるのでしょうか？本当に、最悪の事態を考慮されたものでしたでしょうか？
中途半端なことでの事態を解決できるのか私は判断できません。
また、作業員に対する意思確認の方法はどうされるのでしょうか？

榎本

- > 放射線審議会委員の皆様
- >
- > お世話になっております。
- >

> 経済産業省から、資料113-1号により諮問が来しております。
> この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

> ◆資料第113-1号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申しても
> よろしいでしょうか。

> ◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定で言われています。
> 内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいてもよろしいでしょうか

> ◆
> 文部科学省 科学技術・学術政策局
> 原子力安全課 放射線規制室

> 山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

> 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

> TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

> E-mail: [REDACTED]

梶本和義

高エネルギー加速器研究機構
放射線科学センター

Tel: [REDACTED]

PHS: [REDACTED]

Fax: 029-864-1993

Mail to: [REDACTED]



Kenshi.Komatsu

[Redacted]

2011/03/15 00:50

宛先 [Redacted]

cc [Redacted]

bcc

件名 Re: ⑤第113回放射線審議会

丹羽大貴 審議会会長殿
資料第113-2号および資料第113-4号の答申案に賛成します。

小松賢志

2011年3月15日0:31 [Redacted]

放射線審議会委員の皆様

資料第113-2号について、標題を修正いたしました。
修正版を送付させていただきますので、ご確認下さい。



文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2

TEL [Redacted] FAX [Redacted]

E-mail [Redacted]

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/15 00:52

宛先 合田 隆史/文部科学省, 渡辺 格/文部科学省, 明野 吉成/文部
科学省, 中矢 隆夫/文部科学省, 井上 裕司/文部科学省, 上田
智一/文部科学省, 荒川 一郎/文部科学省, 石井 敏満/文部科

cc

bcc

件名 ㊟第113回放射線審議会

放射線審議会委員の皆様

資料第113-4号について、厚生労働省の文書番号を修正いたしました。
修正版を送付させていただきますので、ご確認下さい。



資料第113-4号(差し替え):答申(案)(緊急時被ばく線量):厚労省.pdf

22 国放審議第 号
平成 23 年 3 月 14 日

厚生労働大臣
細川 律夫 殿

放射線審議会会長
丹羽 太 貫

平成二十三年東北地方太平洋沖地震に起因して生じた事態に対するための電離放射線障害防止規則の特例に関する省令に係る放射線障害の防止に関する技術的基準の制定について（答申）

平成 23 年 3 月 14 日付け厚生労働省発基安 0314 第 2 号をもって諮問のあった件については、妥当である。

なお、当審議会では、「国際放射線防護委員会（ICRP）2007 年勧告（Pub.103）の国内制度等への取入れについて－第二次中間報告－」（平成 23 年 1 月 放射線審議会基本部会）を策定しており、本規定の運用において参考になるものである。



高倉かほる
2011/03/15 00:57

宛先 [redacted]
cc [redacted]
bcc [redacted]
件名 Re: ④第113回放射線審議会

丹羽会長、委員の皆様

厚生労働省からの諮問も、経済産業省の諮問と同じ内容であり、
諮問は、妥当であると考えます。

高倉かほる

On 2011. 3. 15, at 12:23 AM, [redacted] wrote:

- > 放射線審議会委員の皆様
- > 続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。
- > 資料第113-3号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申しても
よろしいでしょうか。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL: [redacted] FAX: [redacted]
E-mail: [redacted]

><資料第113-3号: 諮問: 厚労省.doc><資料第113-4号: 答申(案) (緊急時被ばく線量): 厚
労省.pdf>



2011/03/15 01:11

宛先

cc

bcc

件名 Re: 第113回放射線審議会(3月14日)

日本アイソトープ協会の中村佳代子です
遅くまで、ご苦勞様でございます

経済産業省からの、資料113-1号による諮問に対して
答申することに賛成いたします

中村佳代子
日本アイソトープ協会
医療連携室
(協会外から失礼を致します)

元のメッセージ

差出人: yamasoto

宛先:

送信日時: 2011/3/14 月, 23:58

件名: 第113回放射線審議会(3月14日)

放射線審議会委員の皆様

お世話になっております。

経済産業省から、資料113-1号により諮問が来ております。
この資料の内容につきまして、ご審議の程お願い申し上げます。

◆資料第113-1号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-2号により、答申しても
よろしいでしょうか。

◆なお、別途、厚生労働省から同様の諮問がなされる予定でございます。
内容的に同等であった場合、妥当であると認めていただいでよろしいでしょうか。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまもと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が



野崎 美和子

2011/03/15 01:12

宛先

cc

bcc

件名 Re: 倫第113回放射線審議会

放射線審議会
母羽大貴会長
委員の皆様
CC: 放射線規制室 山外様

厚生労働省からの諮問についても同じ内容ですので、緊急時対応として妥当であると考えます。
修正版を確認いたしました。

関係の皆様のご尽力に心から感謝申し上げますとともに緊急事態ができるだけ早く解除されますことを心から祈っております。

獨協医科大学越谷病院放射線科
野崎美和子

On 2011/03/15, at 0:52, [redacted] wrote:

- > <資料第113-4号(差し替え) : 答申(案) (緊
- > 急時被ばく線量) : 厚労省.pdf>



2011/03/15 01:17

宛先

cc

bcc

件名 Re: 第113回放射線審議会

日本アイソトープ協会の中村佳代子です
ご連絡ありがとうございました
(遅くまで、ご苦勞様でございます)

厚生労働省からの諮問(資料第113-3号)に対しての答申に賛成させていただきます

中村 佳代子
日本アイソトープ協会
医療連携室
(協会外からの送信で失礼を致します)

元のメッセージ

差出人
宛先:

送信日時: 2011/3/15 火 0:24
件名: 第113回放射線審議会

放射線審議会委員の皆様

続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。

資料第113-3号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申してもよろしいでしょうか。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL: FAX:
E-mail:



"SHIMO michikuni"
[Redacted]

2011/03/15 01:34

宛先 [Redacted]
cc [Redacted]
bcc [Redacted]
件名 Re: ④第113回放射線審議会

放射線審議会会長および委員 各位

経済産業省および厚生労働省からの諮問に対し、答申案に同意します。

下 道國

Original Message

From: [Redacted]
To: [Redacted]
Subject: [Redacted]

Sent: Tuesday, March 15, 2011 12:23 AM
Subject: ④第113回放射線審議会

- > 放射線審議会委員の皆様
- > 続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。
- > 資料第113-3号

なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申してもよろしいでしょうか。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL: [Redacted] FAX: [Redacted]
E-mail: [Redacted]



2011/03/15 01:19

宛先

cc

bcc

件名 Re: 諮問内容について

履歴:

このメッセージに返信しました。

杉浦です。

時限というか今回限りなのですね。
基本的に承認します。

コメントは、

- 1 元々行うはずであった議論はこれにしばられず行うこと。
- 2 自発的志願者、健康影響について良く知らされていること、事後に特殊健康診断を実施すること
を告示は無理としても何らかの形で保証すること。
- 3 水晶体の限度150ミリシーベルトとの関係を整理すること。

簡単ですが。



Saeko Fujiwara

2011/03/15 01:35

宛先

cc

bcc

件名 Re: 第113回放射線審議会

お返事遅くなって申し訳ありません。答申に賛成いたします。 藤原佐枝子

Original Message

> 日本アイソトープ協会の中村佳代子です
 > ご連絡ありがとうございました
 > (遅くまで、ご苦勞様でございます)
 > 厚生労働省からの諮問(資料第113-3号)に対しての答申に賛成させていただきます
 > 中村 佳代子
 > 日本アイソトープ協会
 > 医療連携室
 > (協会外からの送信で失礼を致します)

元のメッセージ

差出人

宛先

送信日時: 2011/3/15 火 0:24

件名: 第113回放射線審議会

> 放射線審議会委員の皆様
 > 続きまして、厚生労働省からの諮問をご審議お願い申し上げます。
 > 資料第113-3号

> なお、審議の結果、妥当であれば、資料第113-4号により、答申しても
 > ろしいでしょうか。

文部科学省 科学技術・学術政策局
 原子力安全課 放射線規制室
 山外 功太郎 (やまもと こうたろう)
 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
 TEL: FAX:
 E-mail:



2011/03/15 01:40

宛先

cc

bcc

件名 諮問内容について(杉浦、補足)

A 250ミリシーベルトは立地指針において放射線障害を起こさない線量(文言は不正確)とされている先例があり、この値であれば、緊急性の観点からは認できると考えられる。
B また、実効線量を250ミリシーベルトまで用いてよいかの議論はあるが(原安委放射線防護専門部会WGでは100ミリシーベルトまでという議事録が残っていると思います)、これも今後の課題として、今回は論じない。



2011/03/15 01:44

宛先

cc

bcc

件名 Re: 第113回放射線審議会

丹羽先生
他委員各位

京都医療科学大 大野和子です。
経済産業省および厚生労働省からの諮問に対し、賛成いたします。
救命のために参加をする人々の志に敬意をはらい現場の混乱がない範囲の利用を希望
します。
返信が遅れましたことご容赦ください。

> 放射線審議会委員の皆様

> 資料第113-4号について、厚生労働省の文書番号を修正いたしました。
> 修正版を送付させていただきますので、ご確認下さい。



masumoto kazuyoshi [Redacted]

宛先 [Redacted]

2011/03/15 01:59

cc
bcc

件名: Re: ©第113回放射線審議会

丹羽委員長
今回の厚労省、経産省の諮問に対する答申案に同意いたします。
現場の方々の安全確保のご努力に心から敬意を払う次第です。
榎本和義

高エネルギー加速器研究機構
放射線科学センター
Tel: [Redacted]
PHS: [Redacted]
Fax: 029-864-1993
Mail to: [Redacted]

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/15 02:38

宛先 合田 隆史/文部科学省, 渡辺 格/文部科学省, 明野 吉成/文部科学省, 中矢 隆夫/文部科学省, 井上 裕司/文部科学省, 上田 智一/文部科学省, 荒川 一郎/文部科学省, 石井 敏満/文部科

cc

bcc

件名 ①第113回放射線審議会

丹羽会長、放射線審議会委員の皆様

経済産業省及び厚生労働省からの諮問の内容につきまして、以下の委員から、賛成又は同意等の返信を頂いております。

大野 和子 (メールにて確認)
甲斐 倫明 (メールにて確認)
小松 賢志 (メールにて確認)
下 道國 (メールにて確認)
高倉 かほる (メールにて確認)
中村 佳代子 (メールにて確認)
野崎 美和子 (メールにて確認)
平井 昭司 (メールにて確認)
藤原 佐枝子 (メールにて確認)
樹本 和義 (メールにて確認)

杉浦 紳之 (携帯メールにて確認)
山本 英明 (電話にて口頭で確認)
米倉 義晴 (電話にて口頭で確認)

酒井 一夫 (連絡とれず)
古田 定昭 (連絡とれず)

石徳 信人 (連絡とれず)
今村 恵子 (連絡とれず)
梅田 泉 (連絡とれるが、困難)
鈴木 良男 (連絡せず)

丹羽 太真会長>
上記を踏まえ、とりまとめをお願いいたします。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎 (やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL : ██████████ FAX : ██████████
E-mail : ██████████



"Niwa"

2011/03/15 02:45

宛先

cc

bcc

件名 Re: ⑦第113回放射線審議会

放射線審議会委員の皆様
 今回の経済産業省及び厚生労働省からの諮問に対しましては、放射線審議会委員の過半数を超える賛成又は同意等の確認ができました。これを踏まえ、放射線審議会として、資料第113-2号及び資料第113-4号のとおり答申することといたします。
 なお、答申にあたっては第113回放射線審議会としてメールのやりとりを開始した平成23年3月14日付けで答申することといたします。

ご協力を感謝いたします。

放射線審議会々長
 丹羽太貴

Original Message

From:

To:

[Redacted email content]

Sent: Tuesday, March 15, 2011 2:38 AM

Subject: ⑦第113回放射線審議会

丹羽会長、放射線審議会委員の皆様

経済産業省及び厚生労働省からの諮問の内容につきまして、以下の委員から、賛成又は同意等の返信を頂いております。

- 大野 和子(メールにて確認)
- 甲斐 倫明(メールにて確認)
- 小松 賢志(メールにて確認)
- 下 道國(メールにて確認)
- 高倉 かほる(メールにて確認)
- 中村 佳代子(メールにて確認)
- 野崎 美和子(メールにて確認)
- 平井 昭司(メールにて確認)
- 藤原 佐枝子(メールにて確認)
- 榎本 和義(メールにて確認)
- 杉浦 紳之(携帯メールにて確認)
- 山本 英明(電話にて口頭で確認)
- 米倉 義晴(電話にて口頭で確認)

- 酒井 一夫(連絡とれず)
- 古田 定昭(連絡とれず)

石樽 信人(連絡とれず)

今村 惠子(連絡とれず)
梅田 泉(連絡とれるが、困難)
鈴木 良男(連絡せず)

丹羽 太真会長>
上記を踏まえ、とりまとめをお願いいたします。

◆
文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]
E-mail: [REDACTED]

中矢 隆夫/文部科学省
2011/03/15 02:50

宛先

cc

bcc

件名 Re: ⑥第113回放射線審議会

履歴:

このメッセージに返信しました。

放射線審議会委員の皆様

夜遅くの突然の緊急招集にご協力をいただき、また、諮問内容に
真摯にご審議いただき誠に有り難うございます。
今回の諮問は、現在の福島第1原子力発電所における難局を打開し、
地元の方々の安全を確保するための打開策のひとつとして選択された
緊急性を有する重要な案件であったと存じます。
このような重要な審議にご協力を頂き、事務局としても大変感謝致し
ます。
新会長には、新体制もって異例の船出を指揮して頂くことになりました
が、今後とも放射線審議会の運営をよろしくお願い申し上げます。

文部科学省放射線規制室長 中矢 隆夫

山外 功太郎/文部科学省
2011/03/15 02:55

宛先 中矢 隆夫/文部科学省

cc 明野 吉成/文部科学省

荒川 一郎/文部科学省

bcc

渡辺 格

件名 ⑥第113回放射線審議会(閉会の挨拶)目

放射線審議会委員の皆様

以上をもちまして、放射線審議会を閉会したいと思います。
夜遅くまで、ご協力していただきまして大変ありがとうございました。

文部科学省 科学技術・学術政策局
原子力安全課 放射線規制室

山外 功太郎(やまそと こうたろう)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2-2
TEL FAX
E-mail

中矢 隆夫/文部科学省

中矢 隆夫/文部科学省

2011/03/15 02:50

宛先

cc

井上 裕司/文部科学省
荒川 一郎/文部科学省、吉田 隆史/文部科学省、上田 智一
/文部科学省、石井 敏満/文部科学省、渡辺 格/文部科学省、明
野 吉成/文部科学省、山外 功太郎/文部科学省
件名 Re: ⑥第113回放射線審議会目

放射線審議会委員の皆様

夜遅くの突然の緊急招集にご協力をいただき、また、諮問内容に
真摯にご審議いただき誠に有り難うございます。
今回の諮問は、現在の福島第1原子力発電所における難局を打開し、
地元の方々の安全を確保するための打開策のひとつとして選択された
緊急性を有する重要な案件であったと存じます。
このような重要な審議にご協力を頂き、事務局としても大変感謝致し
ます。
新会長には、新体制もって異例の船出を指揮して頂くことになりました
が、今後とも放射線審議会の運営をよろしくお願い申し上げます。

文部科学省放射線規制室長 中矢 隆夫